

# 秋田県農近ゼミ大会本市で開催

7月12日から2日間の日程で市民体育館を中心会場に、農業県秋田を担う若人のつどい「農業近代化ゼミナール大会」が、県内各市町村から約1千人が参加し開催されました。

大会は開会の挨拶に続き

県知事が、「食糧基地秋田を目標に現状は、まだまだ楽観できない苦しい状況ではあるが、その苦難を乗り越え農業秋田のリーダーとして活躍してもらいたい」と激励の挨拶をし、続いて、近代化ゼミナール会長佐藤清春氏の熱のこもった感謝のことばがありました。大会も最高に盛り上がった中で、この1年の間、秋田県農業のリーダーとして大きな功績をあげたかたが「グループの表彰がおこなわれ大館からも秋田県青年農業賞優秀賞に稲作の余剰労働力を活用して、エノキダケの大規模企業経営に大きな功績をあげた虻川貞昌氏夫妻(市内高戸谷)が受賞され、また、営農研究グループとして功績のあった高杉鉄英氏を中心とする稲作グループに優秀研修グループとして表彰されました。また、昨年度から農業ゼミナールを通じて結ばれた26組のカップルに



知事が一人一人に握手をされ、祝福のレイを首に掛け、満場の拍手を浴びたのが印象的でした。

最後に、農業近代化ゼミナールの信条と大会のスローガンを確認し、大会のもうひとつの目的である民泊研修のために市内、鷹巣町、鹿角市、小坂町等に散って、今年の大会は盛況のうちに終わりました。



## 秋田県青年海外研修

大館から6人派遣

今年の「秋田県青年海外研修」に大館市から6人の青年を派遣することになりました。

海外研修の目的は、県内の青年を規律ある団体行動のもとにソビエト連邦共和国青年との親善交歓、文化の紹介、各地の視察、見学等を行い国際的視野を広め郷土秋田の建設に意欲をもつ中堅青年の育成を図ることが派遣の目的です。

県の選考で6人の青年が決まりましたが、青年たちは、8月13日、秋田港を出発し、8月26日、14日間の海外研修の旅を終え、秋田港に帰ってくる予定です。

### <モスクワ・コース>

- 田中 厚君 (27才 青葉町)
- 中村 弘美君 (26才 粕田)
- 佐々木博夫君 (23才 中山)
- 仲沢 祥子さん (28才 二井田)
- 藤盛紀佐子さん (29才 花園町)

### <シベリア・コース>

- 佐藤 嘉忠君 (23才 横岩)

## 議会の活動

(49.6.16~49.7.10)

### ○教育産業常任委員会

6月25日 所管にかかわる食肉センター大滝温泉循環式工事の現地調査をした。

7月9日 市立桂城幼稚園の建築設計について、当局の説明を受けたほか、閉会中審査を付託されていた事件のうち、次の陳情は採択することとした。

(昭和48年)陳情第2号桂高校跡地使用について (城南小PTA)

### ○公害対策特別委員会

6月27、28日 市内で操業している同和松峯、深沢、釈迦内、三菱松木の各鉱山について、坑内採掘現場等調査をしたほか、公害防止条例施行規則(案)について、当局の説明を受けた

### ○議会運営委員会

7月8日 東北市議会議長会主催にかかわる海外行政視察について、協議した。

## 長木川クリーンアップ作戦

7月14日(日)青年会議所の主催による3回目の長木川クリーンアップ作戦が行われました。

今年は、過去2回のクリーンアップ作戦の成果が、市民の皆さんへ十分に行き渡り小・中学生、婦人会、青年サークル会員、一般市民など、昨年を大幅に上回る約3,000人が参加し、下町橋・西大橋・東大橋の3カ

所を重点に午前8時30分頃に作業が開始されました参加者の協力もあり、まだ長木川の汚れも思ったほどではなく、クリーンアップ作業も1時間位で終わってしまい、小・中学生は、少々物足りないように見受けられました。

そこで、青年会議所では、本年度から新たな試みとして、大橋と西大橋の間に19カ所の花壇造りを計画し前もって準備していたサルビア、ケイトウ、マリーゴールドなどを約5千本植え、自らの手で植えた色とりどりの美しい花を見つめながら、長木川の美を願いクリーンアップ作戦は無事終了しました。

## 市長と語る会

市民の要望やご意見を素直に市政に反映させ、皆んなの力で住みよい大館市をつくらうと、今年も新市内地区と東台地区で、「市長と語る会」が開かれます。

開催場所	月	日	開催地区
十二所公民館	8月	1日(木)	十二所
二井田公民館		7日(水)	二井田
真中公民館	12日(月)		真中
上川沿公民館	19日(月)		上川沿
下川沿公民館	21日(水)		下川沿
長木公民館	23日(金)		長木
花矢支所	26日(月)		花矢
東 静 園	28日(水)		東台
釈迦内公民館	30日(金)		釈迦内

※時間はいずれも午後2時~5時

## 保健婦の窓

夏かぜと寝冷え  
かぜは、寒風の吹きまくる真冬にかかるというのが常識ですが、真夏でも冬と同じくらいにかぜにかかります。

冬のかぜと違う点は、寝冷えなどの症状でわかるように、腹痛と下痢をともなうもので一般にみはらにくるかぜといわれております。

もう一つは、プールなどで感染し、目の結膜が充血して、涙がでると同時に喉が痛んでせきがでる症状でミプール熱ともいわれております。

また、夏かぜの誘因としては寝冷えやクーラーによる温度の下げすぎがあげられます。

### こどもの寝冷え予防

- 1, 就寝30分前から気を静めるようにしましょう。
- 2, 寝ついて30分間は、寝まき1枚でほおっておき、30分たったら汗をよくふいてやりましょう。

## 「高年令者職業相談室」を開設

高年令化社会の移行に対応し、高年令者の雇用対策を積極的に推進するため、本県では初めての高年令者職業相談室が本市に開設され、7月11日から業務を行っております。55才以上の方で求職・求人を希望されている方は、気軽にご利用ください。

◇場 所・市役所市民相談室

◇対象者・55才以上の高年令者

◇時 間・午前8時30分~午後5時

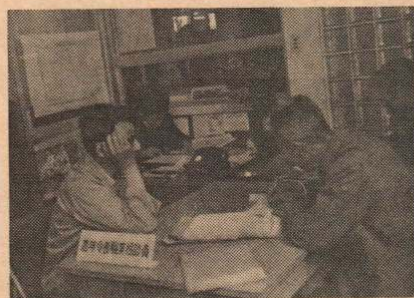


写真 好評をばくしている高令職業相談所

## 農 薬

農業を取り扱う者は、住民の健康または、良好な環境をそこなうことのないよう配慮しなければならず、市長は、農業散布によって上記のおそれがあるときは、公害防止のため必要な措置を勧告することができることとした。

## 悪 臭

何人も住居が集合している地域で、悪臭を発生させてはならず、市長はこのようなおそれがあるときはその者に対して必要な措置をとるべきことを勧告することができることとした。

## 鉱 害

鉱業を営む者は、地域住民の健康と良好な環境をそこなうことのないよう特に配慮しなければならず、市長は、鉱害が発生したとき、または、そのおそれがあるときは鉱業を営む者に対して必要な措置をとるよう要請しなければならないこととした。

## 届 出

この条例によると、ばい煙、粉じん、の発生施設や汚水排出施設、騒音の特定施設の設置、特定建設作業の施行にあたっては所定の様式により市長へ届け出なければならないことになっています。